

保護者の皆様

宇都宮市立中央小学校 校長 丸山 周二

新型コロナウイルス感染症対策について

残暑の候、保護者の皆様におかれましては、ご清祥のことと拝察いたします。

さて、全国的にいまだ感染拡大が収まらない中、本県においても新規感染者が急増し、緊急事態宣言が発出されました。

本校では、夏休み明けの児童が安全に学校生活を送ることができるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止について下記の通り対応いたします。児童の健康・安全を最優先に考え、改めて緊張感をもって、最大限の注意を払いながら進めてまいりたいと考えておりますので、何卒ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

記

(1) 学習や活動等への取り組み

- ① 学習方法等の工夫・・・教室のこまめな換気や児童の身体的距離を確保、可能な限り感染リスクを低減
 - ・ 授業時数の確保のため、またリスク軽減のため、期間中は特別日課を実施する。
 - ・ 1 単位時間を40分とし、時間割通りの授業を行う。
 - ・ 学習環境、指導方法等を工夫して、学習のめあてを達成させる。
 - ・ 各教科等に共通する活動として「児童生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」を制限する。
- ② 活動範囲の制限・・・学校内での感染拡大予防対策の徹底
 - ・ 多くの人数での活動を制限することで、感染症拡大のリスクを抑える。
 - ・ 縦割り班・異学年での活動の制限 縦割り班清掃 ⇒ 各学年での清掃
 - ・ 集会活動の自粛、校内放送の活用
- ③ 衛生的な環境の保持
 - ・ 手洗い・うがい・消毒をこまめに確実に実施する。

(2) 偏見・差別のない環境づくり

- ① 新型コロナウイルス感染症に関する適切な知識を基に、感染した方はもとより、マスクをしていない、咳をしている、熱がある児童生徒やその家族、医療従事者などへの偏見や差別が生じないように、児童への指導を徹底する。
- ② 感染者などへの偏見・差別の深刻化が懸念される中にある以上、これまで以上に児童が 互いのよさや違いに気付き、認め合うことが重要であることから、「認め励ます教育」の更なる推進を通じて、規範意識や思いやりなど、児童の豊かな心の育成に努める。
- ③ 新型コロナウイルス感染症を理由としたいじめや偏見等に悩んだ場合、学校、教職員、さらにはスタンダードダイアリー掲載の相談窓口などへ適宜ご相談ください。

(3) 学校支援ボランティア活動について

日頃より、児童の学習が充実したものになるように様々な所でご支援・ご協力いただきありがとうございます。
残念ながら、しばらくの間、感染症拡大防止の観点から児童と対面で活動していただくことは難しい状況です。感染症の拡大が収束しました折には、また是非ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。
＜当面は休止する活動＞ 読み聞かせボランティア、清掃ボランティア、書写ボランティア

(4) 《保護者の皆様へのお願い》 ―新型コロナウイルス感染症防止対策への協力について―

学校での感染リスクをより低減させるためには、家庭における感染予防や健康管理が重要です。

今後ともご理解・ご協力の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

- 1 マスクの着用、換気、3密の回避、手洗い
- 2 不要不急の外出自粛
- 3 体調が悪い場合、仕事は休む・休ませる

※ なお、児童・その家族が、罹患又は濃厚接触者に特定された場合は、直ちに学校に連絡をお願いいたします。

《 連絡先 》中央小学校
Tel 635-3043
Fax 635-3574